

平成30年度6月補正予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	クルーズ客滞在交流促進事業費		
予算額	2,700千円	新規・拡充・継続	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>クルーズ客による「海の京都」エリアでの観光消費拡大のため、観光情報の積極的な発信やプロモーションを各市町と連携して実施するとともに、立ち寄りスポット設置等によるふ頭周辺のまちなかへの誘導や、観光マーケット開催による特産品等の販売、購入実態の調査等を実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) クルーズ客向けおすすめ観光情報の事前プロモーション【新規】</p> <p>ア WEBサイトでのおすすめ観光情報の事前発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各市町と連携して造成した誘引力のあるコンテンツや滞在プログラムを海の京都のホームページ等で事前発信 <p>イ クルーズ客+α滞在促進プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各市町と共同で京阪神、中京圏においてプロモーションを実施 <p>(2) ふ頭周辺まちなか周遊促進プロジェクト【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意欲のある各個店等や空き店舗に「立ち寄りスポット」を設置し、地域での観光消費を促進 ・周遊モデルコースマップや日替わり特典チラシの配付により、まちなかへの誘導を促進 <p>(3) 「海の京都観光マーケット（仮称）」の開催【新規】</p> <p>ア 「海の京都」の特産品等の販売を行うサービスコーナーをふ頭に開設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海の京都エリアの地域特産品等の販売 ・観光案内、地元周遊促進（レンタサイクル、手荷物一時預かり） ・明智光秀の大河ドラマ化を記念したブース設置・ゆかりの地案内等 <p>イ 観光消費拡大のための特産品等の充実に向けた調査を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立ち寄り先、購入品、満足度、意見等の収集 		
担当部・室名	農林商工部 商工労働観光室	電話番号	0773-62-2506

平成30年度6月補正予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	女性の心を射貫く！中丹の魅力商品開発・発信事業費		
予算額	1,300千円	新規・拡充・継続	新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>中丹ならではの魅力ある商品を開発・発信し、海・森の京都の魅力をアップするため、「中丹女性伝道師」による女性視点での既存商品の魅力向上や新たな商品開発を行うとともに、府南部でのフェア開催等によりPRする。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 中丹地域商品魅力向上支援事業【新規】</p> <p>ア 女性視点による中丹いち推し商品の選定 「中丹女性伝道師」を公募で選出し、女性の視点で、商品の魅力向上やコラボによる新たな商品の開発、既存商品のブラッシュアップなどを行い、「中丹いち推し商品」を選定</p> <p>内 容：商品の公募・選定、中丹産品の新商品開発相談 一部は、明智光秀が好んだお茶に関連した商品を新作 選定メンバー：「中丹女性伝道師」、商品企画等の専門家（2～3名）</p> <p>イ 「中丹女性伝道師」による商品の魅力発信 ・イベント出演やSNSを通じた情報発信活動 ・「女性が選ぶ中丹いち推し商品情報パンフ」の作成 等</p> <p>(2) 販促活動「(仮)海・森の京都・中丹いち推しフェア」開催【新規】 ・中丹いち推し商品を中心に販売 ・イオン（高の原店を予定）で実施予定</p>		
担当部・室名	農林商工部 企画調整室	電話番号	0773-62-2508

平成30年度6月補正予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	京都中丹認証ジビエ倍増戦略事業費		
予算額	1,100千円	新規・拡充・継続	拡充
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>森の京都の魅力ある食材としてジビエを活用した地域活性化を図るため、関係者等のプラットフォームによる商品開発や消費拡大のためのフェアや料理講習会等を展開するとともに、安定供給に向けたジビエハンター養成講座等を実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 京都中丹認証ジビエ倍増プラットフォームによる需要拡大 ジビエ生産者、企業、関係団体、NPO、行政等の多様な主体が連携した民間主体のプラットフォームを構築し取組（行政主体から民間主導・協働型へ移行）</p> <p>ア 商品開発【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラットフォームによる個店の商品開発等への支援 ・企業等との連携によるメニュー・特産物開発への支援 <p>イ 消費拡大【拡充】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森の京都DMOとの連携による「森の京都ジビエフェア」の開催 ・NPO、農家民宿等との連携による食育活動、料理講習会 ・「肉のまち福知山」などの地域イベント等への出展によるPR <p>(2) 京都中丹認証ジビエの安定供給【拡充】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認証制度の運用に係る技術委員会の開催 ・認証ジビエの確保に向けた「ジビエハンター養成講座」の開催 		
担当部・室名	農林商工部 企画調整室	電話番号	0773-62-2508

平成30年度6月補正予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	未来を拓く茶どころ中丹発展支援事業費		
予算額	1,100千円	新規・拡充・継続	拡充
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>10年連続日本一になった一番茶しか使わない高品質な中丹茶が、さらに10年連続日本一であり続けるため、若手生産者の技術向上を支援するとともに、地元で飲める仕組み「中丹一番茶満喫街道」をつくり、認知度向上や地域特産品化を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 中丹茶栽培支援事業</p> <p>ア 中丹茶チャレンジ栽培推進（共同茶園モデル設置）【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若手生産者の技術力・品質向上に向けた試験栽培茶園や製品開発試作茶園を設置 <p>イ 中丹茶サポーターのレベルUP・拡大【拡充】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中丹茶サポーターのレベルアップを図り、「中丹茶技能登録者」として登録 ・茶摘み体験や製茶体験にあわせ、お茶の淹れ方等を学ぶ中丹茶講座や各種イベントでの「お茶カフェ」開催により中丹茶サポーターを新規獲得 <p>(2) 中丹一番茶満喫街道づくり事業【新規】</p> <p>ア 地元で中丹茶が飲める「中丹茶カフェ」認定【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農家民宿、ホテル、飲食店等を対象に、抹茶アート教室やおいしいお茶の淹れ方教室を受講した中丹茶優良提供店を「中丹茶カフェ」に認定 ※3年後を目途に「中丹茶カフェ」をつなぎ「中丹一番茶満喫街道（麒麟の道茶街道）」として観光客誘致に繋げる <p>イ 高校生とのコラボによる光秀茶スイーツの開発【新規】</p> <p>ウ 中丹茶PRパンフレット作成【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調理系高校生提案の料理写真や中丹茶カフェ情報等を掲載 		
担当部・室名	農林商工部 企画調整室	電話番号	0773-62-2508

平成30年度6月補正予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	「京都縦貫トレイル」づくり事業費		
予算額	2,000千円	新規・拡充・継続	拡充
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>府北中部地域の新たな観光資源の構築と大江山周辺の持続可能な観光地域づくりのため、京都市内から府北部地域までを縦断し、全国とつながる「京都縦貫トレイル(仮称)」の開設を目指す。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1)「京都縦貫トレイル(仮称)」づくり事業【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「大江山連峰トレイル」を周辺地域に拡げ、京都市内から府北部地域までを縦断し、他地域とも繋がるロングトレイルの開設に向け、地域団体等と協働してルート調査等を実施 <p>内容：「森の京都トレイル(仮称)」<舞鶴・綾部～美山方面>のルート調査、地図作成に向けたデータ収集等</p> <p>(2)「大江山連峰トレイル」活用事業【拡充】</p> <p>ア 大江山連峰「道普請ツアー」【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元団体等によるトレイルの持続可能な維持活動の構築に向け、ボランティアと一緒に維持管理を行う道普請ツアーを実施 <p>実施時期：平成30年10月頃</p> <p>イ 大江山を光で魅せるプロジェクト「大江山万燈絵巻-最終章-」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大江山周辺地域の観光誘客と地域の元気づくりのため、大江山を提灯と地域イベントでつなぐ大江山万燈絵巻を開催(3年目(最終年)) <p>実施時期：平成30年8月～11月(予定) 運 営：地元団体と連携して実施(4地域)</p>		
担当部・室名	企画総務部 企画振興室	電話番号	0773-62-2031

平成30年度6月補正予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	「農家民宿等」魅力づくり事業費		
予算額	1,000千円	新規・拡充・継続	新規
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>海・森の京都エリアへの誘客の有力なコンテンツとして農家民宿等を充実させビジネス化を促進するため、現在ある農家民宿のグレードアップを支援するとともに、農家民宿等が連携し多人数で宿泊や体験ができる「農家民宿村」づくり等を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 農家民宿等グレードアップ支援事業【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ レベルアップを目指す農家民宿・農家レストランに専門家等を派遣し、質やおもてなしの向上を進め、グレードの高い農家民宿やオーベルジュ等の増加を図る。 ・ 内容：先駆的な農家民宿経営者・料理人等を派遣し、個別相談等により集中的に支援 (例：メニュー開発、おもてなし（インバウンド）対応等の支援) <p>(2) 「農家民宿村」推進事業【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農家民宿や教育体験旅行を受け入れる農家等が連携する一定のエリアで、多様な里山体験等が楽しめる「農家民宿村」の形成に、地域ぐるみで取り組む地域を公募して支援する。 ・ 内容： <ul style="list-style-type: none"> ・ 都会の学生の協力を得ながら、農家民宿、地域住民、行政によるワークショップ形式で企画・運営し、交流体験プログラムを作成 ・ 田舎暮らし体験希望者へ情報発信 <p>(体験メニューの例) カヌー、山登り、魚釣り、京野菜等の収穫、光秀や細川家ゆかりの城趾巡り等</p>		
担当部・室名	農林商工部 地域づくり推進室	電話番号	0773-62-2505

平成30年度6月補正予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	明治150年 海の京都を巡る「文明開化特別列車」ミュージアム事業費		
予算額	1,500千円	新規・拡充・継続	新規
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>明治150年を機に、府北部地域にある明治期の近代化産業遺産等にスポットを当て、京阪神からの誘客に繋げるため、「文明開化特別列車」で海の京都エリアを巡るツアーをJR西日本や京都丹後鉄道と連携して実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 文明開化特別列車「海の京都号」の運行【新規】</p> <p>府北部地域（福知山、舞鶴、綾部、宮津）の明治期の近代化産業遺産等を巡るレトロ感溢れるツアーを、竹田城跡号（JR）とくろまつ号（丹鉄）を連結した特別列車の運行により実施 定 員：70名程度（1泊2日） 実施時期：10月（予定）</p> <p>（役割分担）旅行実施：日本旅行 特別列車運行：JR西日本、京都丹後鉄道 フォローバス運行、地元おもてなし、広報等：府、地元市</p> <p>(2) 「但馬・丹後・中丹」を巡る広域周遊交通の形成【新規】</p> <p>北近畿エリアの広域周遊観光圏の確立に向け、兵庫県但馬県民局、中丹・丹後広域振興局と鉄道事業者（JR西日本、京都丹後鉄道）が連携し、観光交通の充実や観光素材の魅力向上等を目的に「近畿のキタだよ、北近畿キャンペーン」を展開</p> <p>内容：招致旅行、京阪神ホテル等のコンシェルジュへのPR、モデルコース等のネット広告等</p>		
担当部・室名	企画総務部 企画振興室 農林商工部 商工労働観光室	電話番号	0773-62-2031 0773-62-2506

平成30年度6月補正予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	中丹地域高齢者・子育てまると包括支援事業費		
予算額	900千円	新規・拡充・継続	拡充
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>少子高齢化が進み地域を支える人材が少なくなる中、安心して地域で暮らせる環境をつくるため、府・管内3市、地域の関係団体、大学等と連携し、子育て世代と高齢者に対する包括的な支援体制づくりを進めるとともに、生まれ育った中丹地域で子どもを産み育てたいと思える機運を醸成する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 地域包括支援体制づくり事業【新規】</p> <p>ア 中丹子育て包括支援プラットフォーム会議 ・管内各市の子育て世代包括支援センターと医療機関の連携や専門的なノウハウの確立等を進め、地域ぐるみの子育て支援体制づくりを支援</p> <p>イ 生活支援体制整備中丹圏域連携会議 ・管内各市、保健所、府リハビリテーション支援センター、関係団体等による会議等を開催し、各市の生活支援事業の充実に向け支援</p> <p>ウ 地域ボランティア団体と学生との連携・協働事業 ・大学生と地域ボランティア団体（オレンジロードつなげ隊）との交流・協働によるグループワーク等を行い、認知症支援への学生の参画を促進</p> <p>(2) 子どもを産み育てる環境づくり事業【拡充】</p> <p>ア 子育て支援者プロデュース！ティーン&ベビママ交流授業 ・子育て支援者が高校を訪問し事前授業及び生徒・親子の交流授業 ・ベビママ交流の効果を周知するリーフレット作成</p> <p>イ 中丹エンジェル支え隊応援講座（中丹親子保健研修会） ・地域の子育て支援者が、小児科医・作業療法士等の専門家等から乳幼児の発達、病気等の基礎知識、保護者の支援方法等を学ぶ講座開催</p> <p>ウ 子育て安心フォーラム ・子育て中のお母さん、お父さんが“ほっ”とする安心フォーラムを開催し子育て不安を軽減</p>		
担当部・室名	健康福祉部 中丹西保健所保健室 中丹東保健所保健室	電話番号	0773-22-6381 0773-75-0806

平成30年度6月補正予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	「育・職・住」ライフスタイル推進事業費		
予算額	900千円	新規・拡充・継続	拡充
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>京阪神から近く、自然とまちなかが近接する中丹地域での、魅力あるライフスタイルを京阪神等の大学生や若者に伝えることにより、中丹地域への就職や移住を促進するとともに、クラウド・ソーシングによる女性や若者が働き・暮らしやすい環境づくりを進める。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) たんたんで働く 若者への地域情報発信事業【拡充】 学生等の府北部地域へのUターン就職を促進するため、若者が運営するまちづくり会社と連携し、京阪神の大学生等の若者へ中丹地域の暮らしや人の魅力を発信する。</p> <p>ア 中丹地域特集記事の作成・SNS発信 ・中丹地域で活躍するUターン者の暮らしや人生観等をインタビュー記事で伝え、中丹ファンのネットワークを拡大</p> <p>イ 「たんたんダイレクトトーク」【新規】 ・作成した中丹地域特集記事を基に、京阪神の大学の公共政策学等を学ぶ学生等に対し、直接、中丹地域の人と暮らしの魅力を伝え、関心を喚起</p> <p>(2) 地域での多様な働き方創出事業【新規】 子育て中の女性などが働きやすい地域づくりのため、クラウド・ソーシング（インターネットを介した仕事の受発注の仕組み）を活用した、多様な働き方の創出と地域の中小企業の小口受発注を促進する。</p> <p>ア 多様な働き方の創出（受注サイドの発掘・育成） ・子育て中の女性などを対象にした実践講座、情報交換グループの立ち上げ支援</p> <p>イ 発注サイドのニーズ発掘等 ・中小企業者向けクラウド・ソーシング活用説明会等</p>		
担当部・室名	企画総務部 企画振興室	電話番号	0773-62-2031

平成30年度6月補正予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	中小企業 地元若者人材確保支援事業費		
予算額	600千円	新規・拡充・継続	新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>中丹地域の中小企業の人材確保支援と若者の地元就職促進のため、地元中小企業の採用力・PR力の向上を図るとともに、地域の学校の教育関係者に企業の魅力をPRし、地元中小企業への幅広い理解と関心を促進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 中小企業研修・交流会の開催【新規】</p> <p>内容：・中小企業の人材確保に関する社会情勢や先進事例に関するセミナー ・採用力・PR力向上セミナー、企業PRプレゼンテーション（事前指導あり）の実施 ・各行政機関の取組紹介、中小企業と教育機関との名刺交換会（レセプション）の開催</p> <p>時期：7～8月（予定） 対象：「中小企業」50社程度、教育機関（大学、高校、専門学校）、行政機関（ジョブパーク、ハローワーク、3市）</p> <p>(2) 中小企業現場での見学・交流会の開催【新規】</p> <p>・実際の現場での就職担当の教職員との見学・交流会を実施</p> <p>(3) 中小企業の学校出前講座、生徒・児童の企業見学会の実施【新規】</p> <p>・学校出前講座や企業見学会の機会を増やすため、企業や学校からの相談に応じ、企業と学校との間の調整を実施</p>		
担当部・室名	農林商工部 商工労働観光室	電話番号	0773-62-2506

平成30年度6月補正予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	「中丹いなか暮らし」魅力発信事業費		
予算額	1,000千円	新規・拡充・継続	拡充
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>移住希望者に対する効果的・効率的な情報提供及び戦略的なアプローチのため、大阪での移住セミナー開催等と、中丹の「地域体験グループ」を巡るツアーを開催する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 都市部の移住希望者への情報発信【拡充】</p> <p>ア 「中丹移住促進ネットワーク情報交換会（仮称）」の開催【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 府、3市で、移住定住情報を共有し、中丹地域が一体となった移住促進戦略を構築 <p>イ 都市部の移住希望者に向けた情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪での移住セミナー開催（就農希望者含む） ・ 移住希望者に向けた情報発信 <p>(2) 移住希望者への「いなか暮らし体験」の提供【拡充】</p> <p>ア 「地域体験グループ数」の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の魅力や様々な暮らし、農林業等が体験できる施設等をグループ化し、移住希望者に提供 <p>イ 広域的現地ツアーの開催【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 複数の「地域体験グループ」を広域的に巡る魅力あるツアーの開催 		
担当部・室名	農林商工部 地域づくり推進室	電話番号	0773-62-2505

平成30年度6月補正予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	中丹地域木材供給力集中強化事業費		
予算額	700千円	新規・拡充・継続	継続
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>中丹地域での木質バイオマス発電所の操業予定を踏まえ、管内の木材供給力を引き上げ、山に優しい皆伐を促進するため、管内の民間業者と連携し、架線系集材技術の向上を図り、素材生産量の増強を目指す。</p> <p>2 事業内容</p> <p>架線系集材技術向上研修【継続】</p> <p>概要：急傾斜や奥地等の条件不利地にも対応可能な架線系集材技術を習得する研修を行う。</p> <p>対象：管内で素材生産を行っている民間林業事業体 ※管内では、民間林業事業体を対象とした初めてのOJT研修</p> <p>講師：架線系集材技術を有する民間林業事業体</p> <p>時期：9月～11月頃</p> <p>期間：OJT技術研修5日間（架設、集材等の一連作業）</p>		
担当部・室名	農林商工部 森づくり推進室	電話番号	0773-62-2586

平成30年度6月補正予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	SEA TO SUMMIT 推進事業費		
予算額	3,600千円	新規・拡充・継続	継続
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>全国のアウトドア愛好者に海・森の京都の魅力を効果的に伝えるため、(株)モンベルと連携し「SEA TO SUMMIT」10周年事業の開催やモンベル店舗での情報発信を行うとともに、カヌー・登山拠点化に向けたイベントを開催する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1)「由良川・大江山 SEA TO SUMMIT」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(株)モンベルと連携しSEA TO SUMMIT・10周年記念事業として開催 ・同時開催イベント「由良川マルシェ」により、参加者や家族等に、魅力ある中丹の食や観光資源等をPR <p>【コース】神崎海水浴場(カヌー)→由良川沿い(自転車)→大江山頂上(登山) 【日 程】9月29日(土)～30日(日)</p> <p>(2)「JAPAN ECO TRACK」による情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(株)モンベル国内店舗(全国約110店)やモンベルフレンドフェアへの出展等を通じて、中丹のスポーツ・フィールドの魅力を全国のアウトドア愛好家へ情報発信 <p>(3)「カヌー」「登山」拠点化の推進</p> <p>ア カヌーイベントの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カヌー愛好者の裾野を広げるため「川下りツアー」等を開催 <p>イ 登山イベントの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登山愛好者の拡大と誘客を促進するため、府山岳連盟が中丹の山をフィールドに開催する登山イベントを支援 		
担当部・室名	農林商工部 商工労働観光室	電話番号	0773-62-2506